

事業所理念	お子さんと保護者に寄り添った支援を行います。 見通しと安心感を持った生活の中で主体性や意欲を高め、また支援者との信頼関係を構築し人を信頼する心、信頼の土台を豊かに育むことを大切にします。		
支援方針	①丈夫なからだを作ろう 散歩や戸外あそびをとおして基礎的な運動機能の働きを活発にする 生活リズムを整え、日々の積み重ねの中で基本的な生活習慣を身につける ②遊びをみつけ人との関わりを楽しもう 大人とのやりとりあそびや、小集団でのこども同士のふれあいの楽しさを味わい表現力を高める		
療育時間	平日 月曜日から金曜日 9時30分から15時00分まで	送迎実施の有無	有 (2台のバスで市内を回り所定のバス停にて乗降)
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・食事、排泄、着脱、手洗いなどの基本的な生活習慣をスモールステップで獲得できるよう支援します。 ・連絡ノートをとおして、お子さん一人一人の生活の情報を得て健康面、生活リズムに配慮し支援します。またご家庭での過ごし方を知ることで、それぞれのご家庭に合った支援を一緒に考えます。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・作業療法士の助言を個別支援計画に反映し、運動、感覚面を支援します。 ・園庭遊びや散歩等の戸外活動の中で運動や動作の基本的な技能の向上を目指し支援します。 ・運動遊び、制作などをとおして運動、手指の巧緻性を高めます。また好きな感覚、苦手な感覚に配慮しながら遊びの中で様々な感覚、感触に触れられるよう支援します。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床心理士による発達検査を基に認知、行動の特性を捉え個別支援計画に反映し支援します。 ・個々の認知特性に合わせた分かりやすい生活環境を作り理解や行動に結びつくように支援します。 ・形や色、音。大きい小さい、重い軽い、暑い寒い等の認知の支援を生活や遊びをとおして行います。 	
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語聴覚士の助言を個別支援計画に反映し、言語、コミュニケーション面を支援します。 ・指差し、ジェスチャーやサイン、絵カード等、会話も含め一人一人に合ったコミュニケーション手段を選択、活用し支援します。 ・大人とのやり取り、小集団でのこども同士の触れ合いや模倣をとおして、表現方法や表現手段を獲得していけるよう支援します。 	
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・大人との信頼関係、安心感を土台に自信や自己肯定感を育みます。 ・生活や遊びを通して自己の理解と行動の調整、仲間作りや集団への参加を支援します。 ・音楽療法(リズム活動)に取り組むことで、聴覚、視覚、触覚、身体運動に働きかけを行い、集団活動に参加する力(社会性)を育みます。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・就学に関する情報提供や、特別支援学校コーディネーターによる就学に関する講話会、CP,OT,STによる保護者向けの各講話会の実施 ・サロン(しゃべり場)の実施 ・CP相談(予約制)子育て相談(随時) ・保護者会への協力 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・交流保育 ・併用利用先(幼稚園)、移行先(保育園、幼稚園、学校)との情報の共有及び訪問によるサポート
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・発達障害児家族のつどいの開催 ・就学前のお子さんの育ちや発達についての相談 ・お子さんが併用利用している他の発達支援事業所等と情報共有 ・施設職員等のスキルアップに向けての講座等の開催 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修への参加 ・資質向上のための園職員による支援者会議(学習会等)の実施 ・CP,OT,STによる、職員向けの学習会の実施
主な行事等	新入園児保護者参観 保護者参加・参観 クラス懇談会 個別面談 学校見学(年長児のみ) まつばらフェスティバル 卒園式(年長児のみ) サロン 父親の会 交流保育 内科健診 入園前健診 歯科健診・歯科保健指導 尿検査 避難訓練(毎月) 総合避難訓練 引渡し訓練 プール活動(夏季) クリスマス会 入園予定親子プレグループ活動		